

学校評議員会（6月21日（月））校長挨拶

日ごろから、学校評議員の皆様には、本校の教育活動にご理解・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

新年度がスタートして3か月。

“ありがとう”と言える・言ってもらえる生徒・教職員・学校を目指し、教職員が一丸となり、生徒の夢の実現を支援するとともに、これからの地域を担う人材の育成に努めているところであります。

今年度は遠野高校として最後の一年。

来年度から2年間はいわき湯本高校遠野校舎として継続し、令和6年3月にここ遠野の学び舎を閉じます。

こうした統合の動きも踏まえながら、特色ある学校づくりと統合に向けた準備、指導力向上と組織力の向上、学習環境の整備、多忙化解消と不祥事防止、感染症対策と教育活動の保障を両立に取り組んでおります。

いわき湯本高校に「つながる・つなげる」を合い言葉に、勉強や部活など、さまざまな活動に、生徒も先生も日々頑張っております。

その様子については、学校HPをぜひご覧ください。

手厚く、丁寧で、きめ細かな指導・支援という「遠野ならではの教育」を通して、生徒が社会へと力強く飛び立っていけるよう、生徒一人一人をしっかりと育て上げるという遠野高校の伝統は、昔も今も変わっておりません。

本日、学校評議員の皆様から、学校運営全般に関するご意見等を賜り、「遠野ならではの教育」について、さらなる改善・工夫を図ってまいります。

どうぞよろしくお願いいたします。